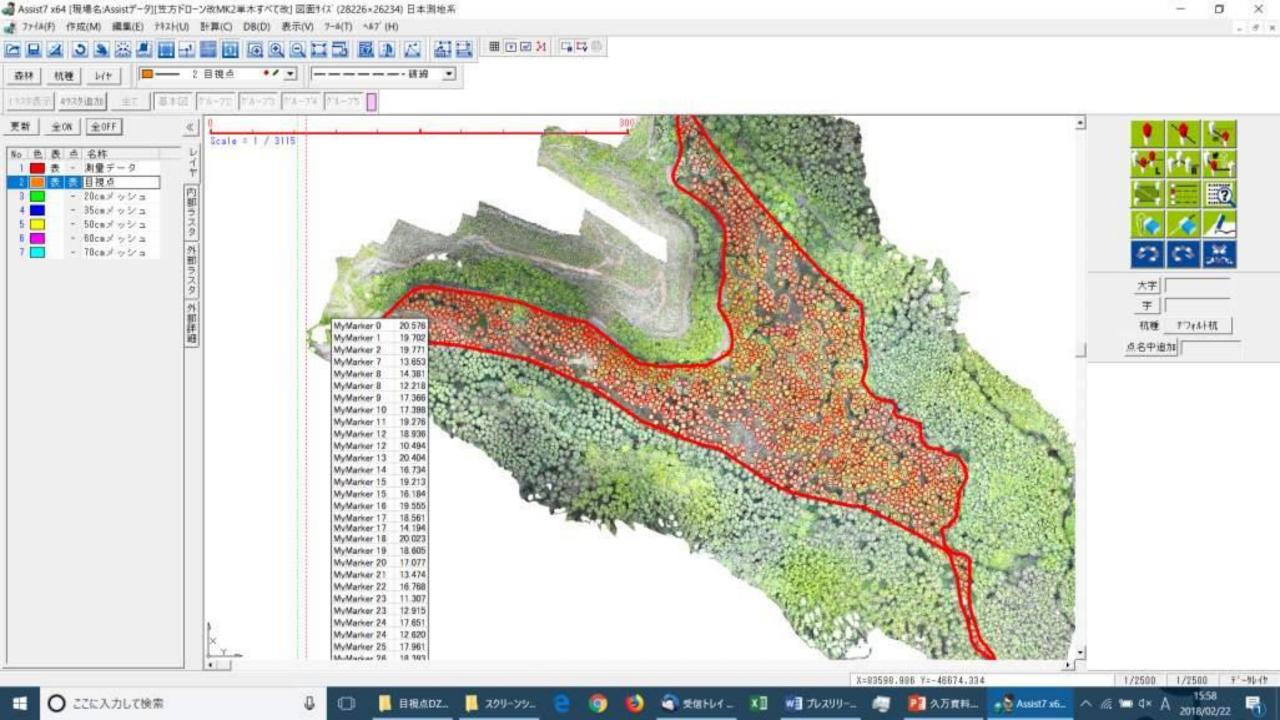
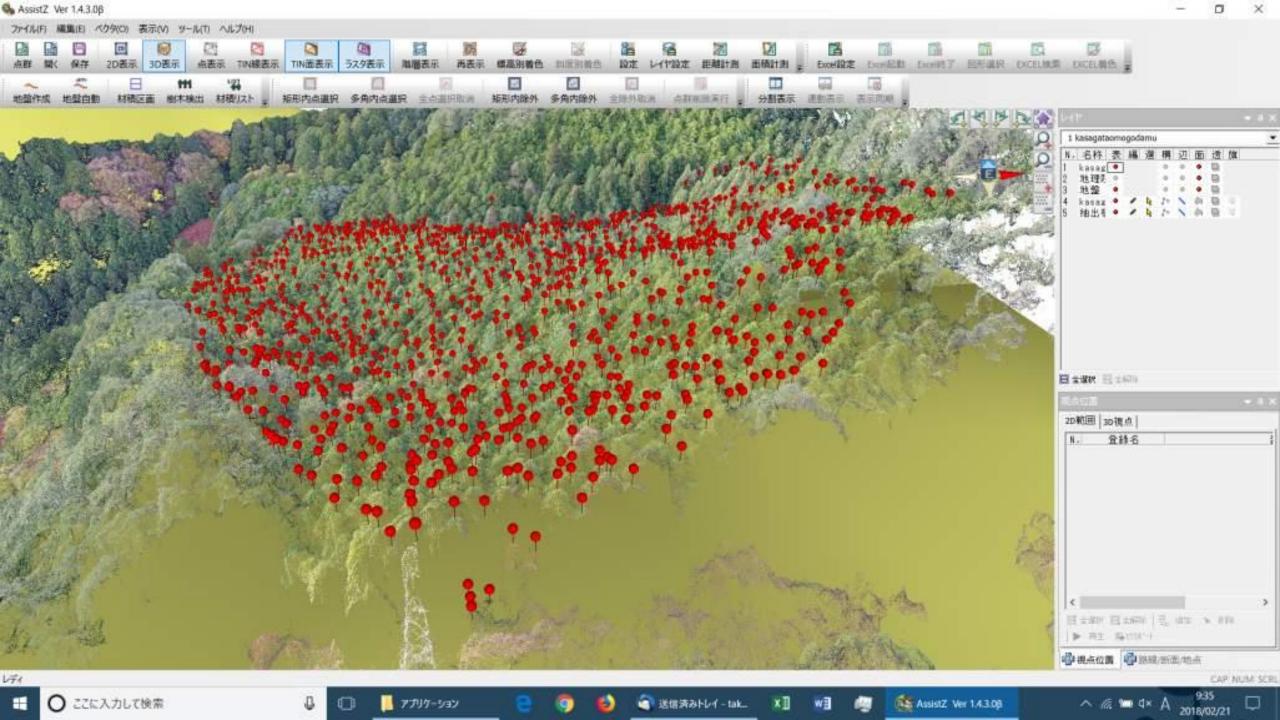


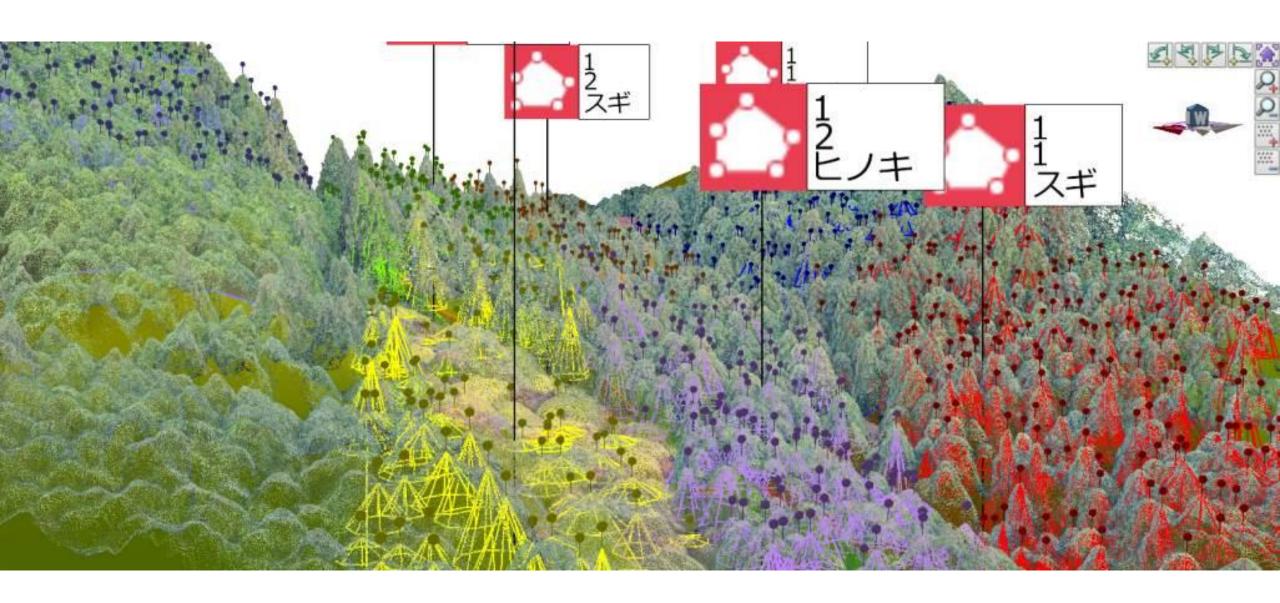
- 範囲を事前に設定し自動飛行可
- 1回の飛行は20分(最大撮影範囲5km²)
- 写真は自動撮影
- 必要に応じて動画撮影(営業ツール)
- GPS機能で測量も可能(周囲・路網)
- 写真には座標がついている(GISで利用)
- 材積計算は「林分材積表調整版」を使用。
- 胸高直径は人力で測る必要がある

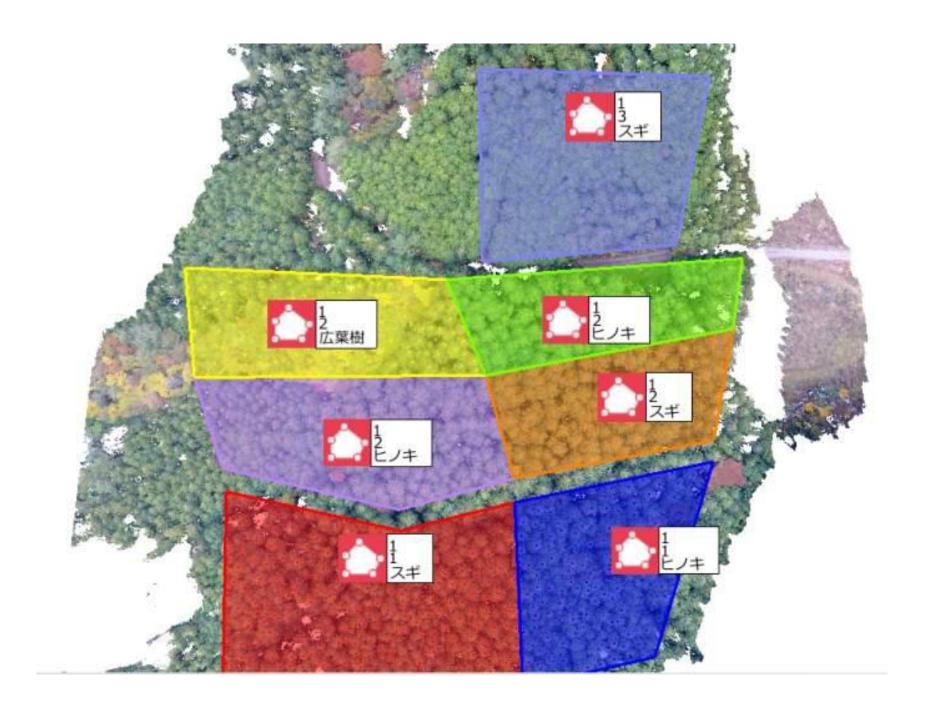












現場は今、何をしているのか?

- ・いつどれくらいの量の木材が市場に出荷されるのか?
- ・施業は予定通り行われているのか?
- 何か困ったことが現場で起きてはいないか?
- とにかく、現場とのコミュニケーションが取れていない!
- ・だが、当町にはWifiはおろか、携帯すら通じない箇所が多い!

需給情報の情報共有

- ・ Androidタブレット端末を用いて、川下(製材業者側)からの需要を中予山岳流域林業活性化 センターで集約し、川上(素材生産側)に1日単位で伝え、歩留まりの良い規格の造材を指示す る。
- ・ 川上(素材生産側)では中予山岳流域林業活性化センターからの造材指示を受けて、その日の 搬出量をAndroidタブレット端末から画像と共に送信する。

現場用Android端末



- ◆1日単位の作業進捗 (造材量)を報告
- ・写真とメッセージ

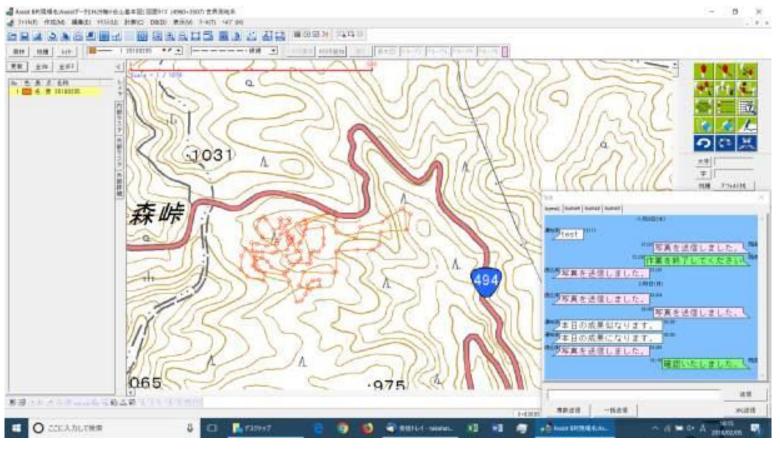
- **◆造材指示**
- ・製材所からの要望
- ・歩留まりの良い規格

事務所用アプリケーション





ICT端末を使用した事業管理





森林資源情報 現場情報



現場情報の双方向化

在庫情報 需要者情報





事業進捗状況 付加価値造材

施業地集約 (所有者への説明)

各種計画(事業計画、生産・販売計画等) 事業管理(進捗、支払い、検査、測量等) 流通管理(在庫管理、契約販売)

川上-川下連携強化



各種情報の一元管理